

## 報告書

京都大学卓越大学院「先端光・電子デバイス創成学」

キックオフシンポジウム

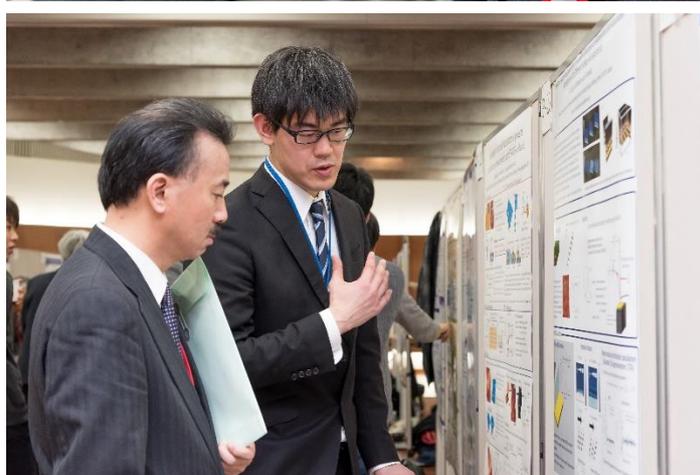
Symposium on Creation of Advanced Photonic and Electronic Devices 2019

日時	2019年3月5日(火)
場所	京都大学 桂キャンパス 船井哲良記念講堂 国際連携ホール
プログラム	<p>司会 田中耕一郎(副プログラムコーディネーター)</p> <p>10:00 山極壽一 総長 開会ご挨拶</p> <p>10:10 大嶋正裕 工学研究科長 ご挨拶</p> <p>10:15 堤誉志雄 理学副研究科長 ご挨拶</p> <p>10:20 中村佳正 情報学研究科長 ご挨拶</p> <p>10:25 木本恒暢 プログラムコーディネーター 卓越大学院概要紹介</p> <p>10:55 株式会社島津製作所 富田司様 ご講演</p> <p>11:05 住友電気工業株式会社 築野孝様 ご講演</p> <p>11:15 日本電産株式会社 福永泰様 ご講演</p> <p>11:25 三菱電機株式会社 水落隆司様 ご講演</p> <p>11:35 写真撮影</p> <p>12:00 昼食会(来賓)</p> <p>13:00 Poster Presentation by Graduate Students ---開催場所 船井哲良記念講堂 国際連携ホール---</p> <p>14:30 休憩 (15分)</p> <p>司会 白石誠司(工学研究科電子工学専攻長)</p> <p>14:45 産業技術総合研究所 吉田郵司様 ご講演</p> <p>14:55 電力中央研究所 土田秀一様 ご講演</p> <p>15:05 物質・材料研究機構 生田目俊秀様 ご講演</p> <p>15:15 量子科学技術研究開発機構 大島武様 ご講演</p> <p>15:25 休憩 (10分)</p> <p>15:35 パネルディスカッション「魅力的で強い卓越大学院とは」 モデレータ 竹内繁樹(副プログラムコーディネーター)</p> <p>パネリスト(敬称略)</p> <p>荒川泰彦(東京大学)、富田司(島津製作所)、築野孝(住友電工)、 福永泰(日本電産)、水落隆司(三菱電機)、吉田郵司(産総研)、 木本恒暢(京都大学)、野田 進(京都大学)、大木英司(京都大学)、 引原隆士(京都大学)、田中耕一郎(京都大学)</p>

	<p>16:35 北野正雄 教育・情報・評価担当理事・副学長 大学院横断教育プログラム推進センター長 閉会ご挨拶</p> <p>17:00～18:30 懇親会 桂キャンパス B クラスター3F 桂ラウンジ</p>
<p>進行内容</p> <p>別紙詳細あり</p>	<p>冒頭の総長挨拶に始まり、各部局研究科長より挨拶があり、続いて木本プログラムコーディネーターより卓越大学院の概要説明があった。</p> <p>次に参画企業の「本卓越大学院への期待、博士像について」の多面的な内容による講演があった。未来の各企業も求め得る人材と本卓越大学院プログラムでの人材育成には、多様な共通点があることについて、相互で理解を深めることができた。</p> <p>参画企業、参画教授、入学予定者、参加者全員での記念写真撮影を行った。</p> <div data-bbox="427 929 1345 1384" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="427 1400 1364 1870" data-label="Image"> </div>

ポスター発表会場では、学生と参画教授や参画企業の皆様と発表及び意見交換をする場となった。意欲のある学生に対する期待が高まる大変活気のある発表会となった。

【ポスター発表】





参画企業、参画教授によるパネルディスカッションでは「魅力的で強い卓越大学院とは」をテーマにディスカッション、個々の意見を聞ける良い機会となった。現在の学生全体に対して10年後を見据えて自分自身で「わくわくするような研究」、関西ならではの表現で「おもしろい研究」をしてほしい等多数の意見交換がなされると同時に今後の研究活動や成果に対する期待について述べられた。

#### 【パネルディスカッション】



ディスカッション終了後、北野理事より全体を通して卓越大学院の今後の展望を述べられた。



当日参加も含めて 195 名の参加者があった。

以下内訳

学生	89 名
学内教員	53 名
学外参加者	21 名
事務部	15 名
その他	17 名
合計	195 名

以上